熱河略図 No.2

李箱

青空文庫

1931年の風雲を寂しく語つてゐるタンクが早晨（アサ）の大霧に赭く錆びついてゐる。
客桟の炕の中。（実験用アルコホルランプが灯の代りをしてゐる）
ベルが鳴る。
小孩が二十年前に死んだ温泉の再噴出を知らせる。

青空文庫情報

底本：「李箱作品集成」作品社
　　2006（平成18）年9月15日第1刷発行
底本の親本：「朝鮮と建築　第十一集第七号」朝鮮建築会
　　1932（昭和7）年7月
初出：「朝鮮と建築　第十一集第七号」朝鮮建築会
　　1932（昭和7）年7月
※底本は横組みです。
※表題は底本では、「熱河略図 No.2（未定稿）」となっています。
※底本の編者による語注は省略しました。
入力：坂本真一
校正：春日井ひとし
2017年12月26日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

熱河略図 No.2

李箱

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/